

草津町全体で進める 修景整備事業

～2010年以降の取組について～

- 電柱地中化事業
- 民間が行う街なみ環境整備事業
- 地域一体となった観光地、
観光産業の再生、高付加価値化事業
- おもてなしの公共トイレ整備

電線地中化と周辺の修景整備（一例）

H22年からの湯畑再整備事業に合わせ、
電柱の地中化及び移設事業を開始。

R5年までに23本の撤去を行う。

この事業により、湯畑広場周辺から電柱が無くなり、
「どこから写真撮影をしても電柱がない景色」が戻り、
周囲景観との調和を図り、
街なみ環境の保全を行っている。（左写真）

電柱の地中化のみではなく、周辺を一体的に整備。
岡本太郎氏デザインの「草」や足湯、
融雪設備等も木柵で修景整備を行う。（下写真）



街なみ環境整備事業 修景事例 (H23年から合計で131件、R7/9月現在)



温泉街全体の景観が改善

社会資本整備総合交付金を活用した草津町の取り組み



事業名	事業概要	期間	事業費	補助金総額
街なみ環境整備事業	促進区設定・景観まちづくり協定等	H22～H24	3,100万円	1,500万円
修景助成事業	草津町街なみ環境整備、湯畑等	H23～R7	1億3,700万円	6,800万円
湯畑再整備事業	御座乃湯・湯路広場・熱乃湯等	H23～R4	13億8,500万円	4億3,700万円
西の河原公園再生事業	公園整備・歩道融雪・トイレ整備等	H24～R6	3億8,000万円	1億 400万円
地蔵地区周辺再整備事業	裏草津整備高台広場・漫画堂等	H29～R4	7億9,200万円	1億4,400万円
中央通り地区再整備事業	温泉門・立体交差・中央通り整備等	R2～R6	10億5,800万円	3億1,000万円
電線地中化整備事業	湯畑、西の河原公園、地蔵電線地中化	H24～R2	8,100万円	1,600万円
湯源湯路街構想事業	湯畑、西の河原公園等ライトアップ	H22～R2	3,500万円	0万円
まちづくり事業	手洗いの湯・顔湯・ライブカメラ等	H25～R5	8,400万円	100万円
		計	約39億8,400万円	約10億9,500万円

※金額は資料用として概算額で表示。R7は見込み額。

国土交通省 観光庁

「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」

改修前



改修後



年 度	事業件数	補助金総額
令和3年度	21件	約2億1,000万円
令和4年度	38件	約10億1,400万円
令和5年度	36件	約8億4,000万円
令和6年度	20件	約7億5,600万円
合 計	115件	約28億2,000万円

経営コンサルタントや観光アドバイザーなど
多様な専門性を持つ、
伴奏チームの支援をいただきながら、
地域産業における「稼ぐ力」を強化。

おもてなし「公共トイレ」整備



2015年 内閣府主催 日本トイレ大賞

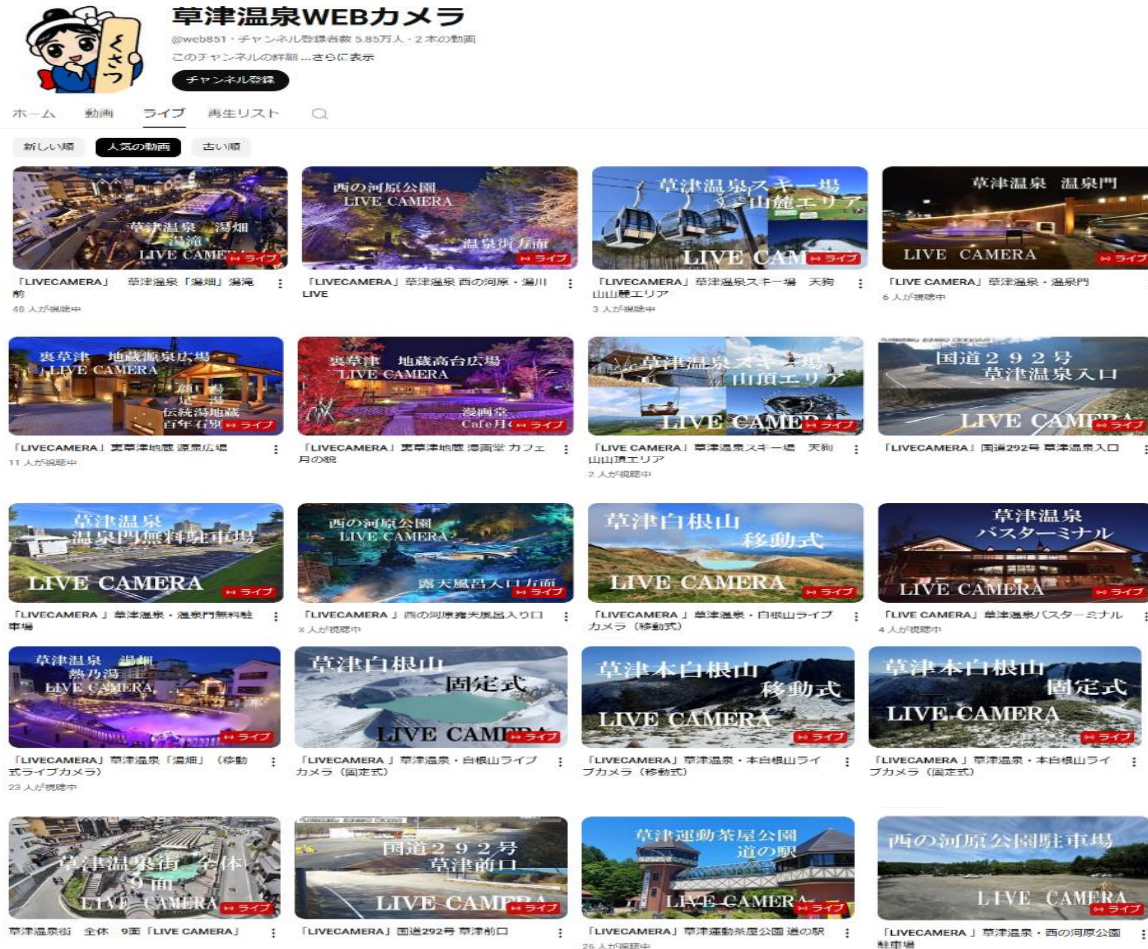


湯路広場トイレが日本トイレ大賞（空間部門）を受賞
有村治子女性活躍担当大臣（当時）より授与されました

※国立新美術館にて

草津町が設置したライブカメラ

湯畑 2 台、裏草津地蔵 2 台、西の河原公園 2 台、温泉門 2 台、
白根山 2 台、本白根山 2 台、天狗山 2 台、草津道路 2 台、
バスターミナル 1 台、道の駅 1 台、観光駐車場 2 台、計 20 台



カテゴリー分類を
行うことで、
利便性の向上に
繋がった。

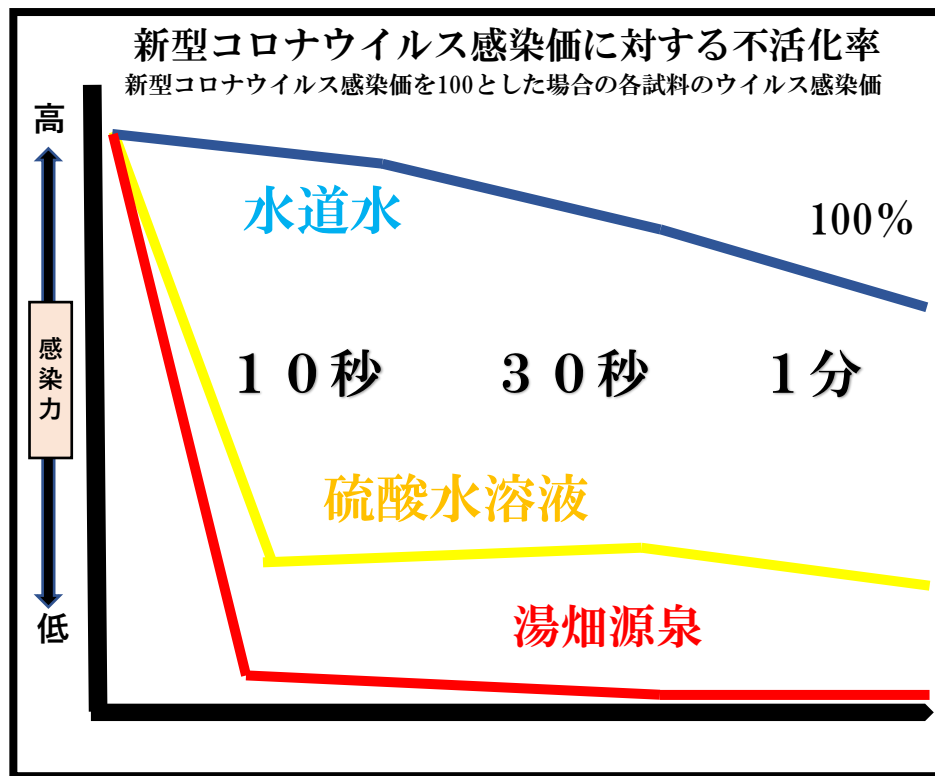
- ・主要観光施設
- ・駐車場交通状況
- ・火山防災

1 億回再生を突破

草津温泉（湯畑源泉）による新型コロナウイルス不活化の効果

区 分	10秒	30秒	1分
水 道 水	3.19	7.73	18.61
硫酸水溶液	80.08	77.36	89.45
湯 畑 源 泉	97.51	98.50	99.12

- 新型コロナウイルスの感染力を10秒間で97.51%、1分では99.12%、不活化させる効果があります。手洗乃湯は、手指を温泉で洗い流すことによりウイルスや有害微生物などの除去を効果的に行うことができます。
- 湯畑源泉での不活化率は99%以上に達し、硫酸水溶液の56倍、水道水の283倍の感染力を失わせる効果があります。



群馬県庁刀水クラブにて、研究結果の報道発表を実施

町内各所へ手洗乃湯 誕生

清潔に、かつ安心して

温泉街を散策していただきたい

手洗乃湯

飲泉出来ません

唯一無二の温泉力で
新型コロナウイルスを不活化